

# 京 都 大 学

# 教 育 学 部 紀 要

XXV

青年教育施設の教育方法—官僚制社会における社会化と青年教育の問題(Ⅱ)—  
病院における小児慢性疾患児に対する教育保障に就いての調査研究  
50・いろは・アルファベットの記憶の発達  
潜在的ラテラルリティ及び認知様式の型の発達(3)  
ラベリング理論の視座構造  
地方改良運動と社会教育 —青年会を中心にして—  
『明治の英雄像』の意味と構造 —第二期国定教科書の分析—  
教員の専門職化運動と教員団体  
—アメリカにおける Teacher Militancy の考察を通して—  
世代形成の原理的考察  
論理的操作の発達とその長期記憶への関係  
環境としての視空間—視空間安定維持機構をめぐる文献的検討—  
連続的な成功, 失敗事態での因果帰着, 成功期待の様相について  
Self-Attribution 理論に関する研究動向  
投影描画法研究の動向  
Sand Play Technique の再検査信頼性  
Repression-Sensitization Dimension に関する諸研究の展望 (1964—1973)  
心理治療者の基礎的訓練に関する一考察 —大学におけるその可能性と限界—  
言語発達遅滞の鑑別診断について —表出言語に著しい遅れを示した症例を通して—  
人物画に表わされた分裂病者の身体像について —子どもの人物画と比較して—

1979

# 京都大学教育学部紀要XXV

## 目 次

### 論 文:

青年教育施設の教育方法……………	上 杉 孝 実	1
——官僚制社会における社会化と青年教育の問題(Ⅱ)——		
病院における小児慢性疾患児に対する教育保障に就いての 調査研究(窪島務・田中耕二郎・渡部昭男)……………	田 中 昌 人	15
50・いろは・アルファベットの記憶の発達(服部素子)……………	梅 本 堯 夫	72
潜在的ラテラルティ及び認知様式の型の発達(3)……………	坂 野 登	85
ラベリング理論の視座構造……………	村 上 直 之	96
地方改良運動と社会教育——青年会を中心にして——……………	大 庭 宣 尊	110
「『明治の英雄像』の意味と構造」……………	亀 山 佳 明	121
——第二期国定教科書の分析——		
教員の専門職化運動と教員団体……………	太 田 晴 雄	134
——アメリカにおける Teacher Militaney の考察を通して——		
世代形成の原理的考察……………	柳 父 立 一	148
論理的操作の発達とその長期記憶への関係……………	服 部 素 子	160
環境としての視空間……………	吉 村 浩 一	172
——視空間安定維持機構をめぐる文献的検討——		
連続的な成功, 失敗事態での因果帰着, 成功期待の 様相について……………	橋 良 治	183
Self-Attribution 理論に関する研究動向……………	門 田 幸 太 郎	195
投影描画法研究の動向……………	青 木 健 次	209
Sand Play Technique の再検査信頼性……………	藤 井 しのぶ	223
Repression-Sensitization Dimension に関する諸研究の 展望(1964—1973)……………	相 馬 寿 明	233
心理治療者の基礎的訓練に関する一考察……………	藤 縄 真理子	247
——大学におけるその可能性と限界——		
言語発達遅滞の鑑別診断について……………	両 角 正 子	259
——表出言語に著しい遅れを示した症例を通して——		
人物画に表わされた分裂病者の身体像について……………	橋 本 やよい	268
——子どもの人物画と比較して——		

昭和 53 年度 修士論文

氏 名	論 文 題 目
小 林 嘉 宏	地方改良運動と教育—明治末期地方「自治」の振興と「学校中心自治民育」—
佐 藤 年 明	現代アメリカの社会科教育内容編成における「構造」概念の検討
中 島 勝 住	「解放日報」に見る陝甘寧辺区の教育
川 勝 清 司	人間の開け
小 山 静 子	近代日本女性解放思想史上における高群逸枝
中 島 智 子	在日朝鮮人教育問題の再考—その政策と実態をめぐって—
広 瀬 信	労働者階級の教育要求形成における新組合主義労働組合運動の意義—教育機会の欠除の持つ意味の階級的把握—
井 上 亮	精神分裂病者の描画と Boundary 概念—家屋画 2 面法の試み—
大 牧 佳 子	読み能力と継時情報処理能力との関係についての発達の検討
堀 口 美津子	TAT における時間制限の効果について—敵意場面を用いて—
南 幸 子	アメリカにおける初期ハイ・スクールの基本的性格—マサチューセッツ州を中心—to—
森 岡 正 芳	親子関係と自己概念形成について—登校拒否児と非行少年の親に対する認知像—
百合本 仁 子	鏡像における自己認知の研究—1 歳児を中心にして—
吉 川 左紀子	認知判断における心理的基準について—図形分類課題によるプロトタイプ抽出モデルの検討—
渡 部 昭 男	児童保護事業における義務教育機会の保障理念の意義及び限界—「社会連帯」思想の制度化過程の分析から—
守 屋 英 子	グループによる finger-painting の研究—体験内容と作品の分析を中心に—
山 口 恒 正	模倣の発達と対象観念の構成の関係
香 川 清	精神病の社会学序論

昭和 53 年度 卒業論文

氏 名	論 文 題 目
赤 川 由美子	利き手と誘発電位
荒 井 玲 子	現代社会における青年の意識と行動
生 田 周 二	地域教育運動の構造に関する研究—峰山町の共催教育研究活動を事例として—
池 上 知 子	幼児における認知スタイルについて—熟慮—衝動次元とロールシャッハテストとの 関連—
石 田 淳 一	学習における自己評価の効果
石 丸 猛 男	アメリカの女性解放運動における役割葛藤の問題について
伊 田 行 秀	視・聴覚感受性間の関係について
今 井 恵 子	成功不安に関する一研究 達成動機, 価値観, 将来の目標の視点から
岩 城 良 樹	現代社会におけるユース・カルチャー
大 沢 美 咲	コメニウスの教育方法思想—すべての事をすべての人に教える教育—
金 井 光 代	日本における生涯教育理念の動向
木 村 法 子	TAT による Repression-Sensitization 次元の研究 —情緒刺激への反応様式を中心 に—
桑 原 知 子	人格の二面性について—質問紙法による測定の試み
近 藤 英 子	独立次元としての男性性・女性性—新しい性度尺度の作成をめぐる
佐 藤 克 彦	『アメリカ合衆国のカリフォルニア大学における1950年前後の Loyalty Oath Con- troversy について—学問の自由の問題を中心に教授団と理事会の関係に注目し て—』
柴 山 幸 子	別役実におけるメルヘンの世界—「黒い郵便船」より
関 知 恵 子	人格適応面からみた依存性の研究—自己像との関連において—
竹 中 敏 雄	カ・デ・ウシンスキーにおける教育的人間学の構想
辻 敬	篠原助市の教育目的論の検討—「自然の理性化」論と「個性の歴史化」論—
土 屋 信 子	我—汝, 我—それ関係から考察する自己教育の課題
徳 田 完 二	親子関係と Self-Esteem—高校生を対象として—
仁 原 正 幹	今日の青年期延長の問題について
芳 我 明 彦	長州藩天保改革と明倫館
長谷川 正 信	非行化の原因について(パーソナリティ, 社会構造, ラベリング理論の各立場から)
平 尾 恵 子	J. L. マーセルにおける音楽教育論について—音楽教育の目的の検討を中心に—
藤 岡 秀 樹	読みの能力についての一考察—知能との関連を中心として—
藤 田 裕 之	アルベルティ (L. B. Alberti) の教育思想における「市民的ヒューマニズム」と 「建築する人間」の理想像

藤原 健二	アメリカにおける教育機会均等論の展開—コールマンレポートの再検討を中心として—
松田 喜久子	ケベックの教育—近年の言語政策への過程において—
松本 みつる	日本におけるコミュニティ形成の意義と問題—大衆社会論を起点として—
水谷 勇	教育内容編成における〈生活〉概念の意味—「本郷プラン」の検討を通して—
宮本 紀美	萩原朔太郎に関する心理学的—考察—「氷島」の成立について—
山田 道子	線分方向性の認知に及ぼす時間設定と負荷課題の効果
山野 和子	モンテッソーリ教育における自由について
山本 隆司	問題解決のための矯正教育理念の検討—ニールとマカレンコを通して—
稲富 真彦	1歳児ダウン症候群児の発達の特徴と指導課題
菅 正隆	イメージの表現に関する—考察—
丸田 恵高	「愛について」
森 茂起	「C. R. ロージャズにおける援助的人間関係理論」
山口 素子	House 画の安定性について
景山 博教	反応依存的利得行列における選択動機と反応傾向
笹尾 省二	昭和初期における中等教育改革の動向
佐藤 克	メロディ創作におけるパーソナリティの要因
高井 幸一郎	文学が“わかる”ということ
津田 仁	数字の認知における Mental Rotation—上下を示す手がかりを用いて—
松尾 博文	イスラエルにおける‘学力遅滞児’のための教育
松木 正	現代社会教育行政の展開と展望
光岡 正章	ソビエト教育史における1931年転換の検討
宮田 正道	共同労働が障害者解放運動に提起するもの
吉村 喜彦	戦後日本におけるマス・コミ認識論の再検討—コピーとオリジナルの照合不能性を中心に
淀川 雅也	「ロシア革命期における義務教育学校の管理制度の考察」—『単一労働学校令』に至る教育行政制度の生成過程（1917. 10～1918. 10）に注目して—
伊東 英二	「数学教育における教育内容編成の原理について」
大元 守	安藤昌益について
奥田 喜司	甘えと攻撃—或る少年の例—
北村 裕	大正期・青年団形成過程に関する—考察—
佐伯 直寛	—江戸時代—遊女の教育
高橋 一男	村田清風と天保改革
藤原 彦盛	太宰治の自殺についての病跡学的試論
古市 剛	キリシタンパテレンと悪魔
上田 哲	解放教育の視点—自己との関わりにおいて—

---

編集委員	森口兼二	本山幸彦	田中昌人
編集員	梅本堯夫	高木英明	岩橋法雄
	村上直之	福井直秀	梅田修
	竹田真理子		

---

---

昭和54年3月24日 印刷

昭和54年3月31日 発行

著者並  
発行人 京都大学教育学部  
代表者 笠原茂樹

印刷所 内外印刷株式会社  
京都市下京区西洞院七条南

発行所 京都大学教育学部  
京都市左京区吉田本町

---

# Kyoto University Research Studies in Education

XXV

---

## Contents

Educational Methods in Youth Centres—Socialization and the Problems of Youth Education in the Bureaucratic Society (II) .....	<i>T. Uesugi</i>
Research on Education for Children in Hospitals .....	<i>M. Tanaka</i> <i>T. Kuboshima</i> <i>K. Tanaka</i> <i>A. Watanabe</i>
Development of Memory for Fifty-Sounds-Matrix, I-Ro-Ha and Alphabet.....	<i>T. Umemoto</i> <i>M. Hattori</i>
Development of Latent Laterality and Cognitive Mode (3) .....	<i>N. Sakano</i>
The Aspect-Structure of Labelling Theory .....	<i>N. Murakami</i>
Chiho Kairyō Undo (Improvement of Local Community) and Young Adult Education —Focus on Youth Club .....	<i>N. Ohba</i>
Meaning and Structure of “Heroes’ Image in Meiji Era” —An Analysis of the Men of Characters in the Schoolbooks compiled by the State .....	<i>Y. Kameyama</i>
Teachers’ Movement of Professionalization and Teachers Organizations —Focus on 1960’s Teacher Militancy in the United States .....	<i>H. Ohta</i>
The Generative Process of Generations and Individuals .....	<i>R. Yanabu</i>
The Development of Logical Operation and Its Relation to Long-term Memory.....	<i>M. Hattori</i>
Visual Space as One’s Environment—A Theoretical Review on the Studies of the Mechanisms to Stabilize the Visual Space .....	<i>H. Yoshimura</i>
Phases of Causal Attribution and Subsequent Expectancy on Successive Outcomes.....	<i>Y. Tachibana</i>
A Research Trend on Self-Attribution Theory .....	<i>K. Monden</i>
Recent Studies of Projective Drawings.....	<i>K. Aoki</i>
Retest Reliability of the Sand Play Technique .....	<i>S. Fujii</i>
Perspectives of Repression-Sensitization Dimension (1964–1973) .....	<i>T. Sōma</i>
A Study of Preliminary Training to be Psychotherapists —The Possibility and Limitation in the University.....	<i>M. Fujinawa</i>
Differential Diagnosis of Delayed Speech—The Case with Severe Retardation of Expressive Speech .....	<i>M. Morozumi</i>
On the Body Image expressed in the Schizophrenic’s Human Figure Drawings—Compared with Human Figure Drawings by Children.....	<i>Y. Hashimoto</i>

---

The Faculty of Education, Kyoto University

March, 1979